

報道関係各位

全国農業協同組合中央会
農林中央金庫
三菱地所株式会社
一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会

**“大丸有エリアにおける4者連携協定締結 ～「JA大丸有」をつくろう！構想～
“プロジェクト第1弾「大手町マルシェ×JAまるしえ」開催”のお知らせ**

全国農業協同組合中央会（以下「JA全中」）、農林中央金庫（以下「農林中金」）、三菱地所株式会社（以下「三菱地所」）、一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会（以下「エコツェリア協会」）の4者は、2017年3月30日付で大手町・丸の内・有楽町エリア（以下「大丸有（だいまるゆう）エリア」）において、「食」及び「農」の分野で、新たな価値創造につながる仕組み・活動づくりに向けた連携協定を締結しました。

本協定を通じて、4者は互いの経営資源やネットワーク等を活用し、就業者数約28万人を抱える大丸有エリアにおいて、日本全国の生産者と、オフィス就業者や飲食店舗が、お互いを知り、協働しながら、「食」「農」のコミュニティを作り、新しい価値を創造していくことをねらいとしています。

本協定に基づき、地域JAが拠点を構えていない大丸有エリアにおいて、生産者・就業者・飲食店舗とともに、4者が行っていく活動のキャッチフレーズを『「JA大丸有」をつくろう！構想』と設定し、第1弾のプロジェクトとして、下記2プロジェクトを6月22日よりスタートさせ、継続した活動をしていきます。

<プロジェクト第1弾> 「大手町マルシェ×JAまるしえ～みんなで耕す大手町畑～」

- 1 日時：2017年6月22日（木） 11：00～19：00
- 2 会場：大手町フィナンシャルシティ・グランキューブ
地下1階「サンクンガーデン」（地図：別紙①）
- 3 概要：三菱地所グループが中心となって展開している、加工品が中心の「大手町マルシェ」と、JA全中が大手町のJAビル4階「農業・農村ギャラリー ミノール」で展開している、新鮮野菜や果物を取り扱う「JAまるしえ」とが一体となり、就業者とも一緒に作り込んでいく新しい形のマルシェです。



<プロジェクト第2弾> 「大丸有フードイノベーション（予定）」

- 1 日時：2017年7月14日（金） 17：00～21：00
- 2 会場：3×3 Lab Future（大手門タワー・JXビル1階）
- 3 概要：大丸有エリアに関係する食と農のプロフェッショナルが全国から寄せられた食材を評価し、「大丸有エリアで評価されるための視点」を生産者にフィードバックし、生産者をインキュベートしていく活動です。大丸有エリアの就業者やシェフ・バイヤーが参加し、生産者と交流ができる交流会も併催します。



4者は「大手町マルシェ×JAまるしえ」、「大丸有フードイノベーション」にとどまらず、今後も「JAグループによる『丸の内朝大学』への出講」、「大丸有飲食店舗向け農畜産物等の販売・流通体制構築」等について幅広く検討をし、各種施策を有機的に結び付けた展開を企画・実践していきます。

<「大手町マルシェ×JA まるしえ〜みんなで耕す大手町畑〜」詳細>

- 1 日 時 : 2017年6月22日(木) 11:00~19:00
※以降、2か月に1回程度を基本に実施予定です。
- 2 会 場 : 大手町フィナンシャルシティ・グランキューブ
地下1階「サンクンガーデン」(地図:別紙①)



3 目 玉 商 品 :

メロン3品種(北海道産「夕張メロン」、茨城県産「クインシーメロン」「タカミメロン」) 食べ比べセット
千葉県産朝採れスイートコーン3品種(「ピュアホワイト」「ロイシーコーン」「ゴールドラッシュ」)
愛知県産カラフルミニトマトの詰め合わせ

4 スケジュール :

- ①12:00~ 先着200名様にJA全農のお米、ミニトマトを無料でプレゼント
②12:15~ 4社連携協定締結を記念してセレモニーを開催

登壇者(予定) JA全中会長・奥野長衛、農林中金代表理事副理事長・宮園雅敬、
三菱地所代表執行役執行役専務・合場直人、エコツェリア協会理事長・伊藤滋
※JAまるしえで販売するメロンを使った“メロンタワー”によるテーブルカットを披露します。

- ③13:00~ JAまるしえで販売するカラフルミニトマトを使ったメニューのメディア向け試食会を実施。
※イベント開催を記念して対象店舗で6月22日から2日間限定で提供します。

5 主 な 特 徴 :

「みんなで耕す大手町畑」をコンセプトに、大丸有エリアの就業者の方々に、これまでの一消費者としての立場から、売り手の企画に参加いただける、エリア参加型の運営を行います。消費者であり企画者でもある就業者の「こんな食材が欲しい」というニーズを直にくみ取り、品揃えを一緒に作っていく仕組みを取り入れました。

また、この活動が長く、安定したものとなるように、大丸有エリアの既存組織やその関係者が参加する仕組みを取り込んだことも大きな特徴です。エコツェリア協会等が企画運営に関わる「丸の内朝大学」受講生、「3×3 Lab Future」個人会員等この地区のさまざまなコミュニティの関係者の参画を図っていきます。

また、会場となる大手町フィナンシャルシティ・グランキューブの飲食店舗にも協力いただき、カラフルミニトマトを利用したコラボメニューを提供します。

<コラボメニュー提供店舗>



<Bonne qu'ela>



<ビストロ石川亭>



<大手町マルシェの様子>



<JAまるしえの様子>



<九志焼亭 大手町店>



<Looking Good>



<カラフルミニトマト>

<「大丸有フードイノベーション（予定）」詳細>

- 1 日 時： 2017年7月14日（金）17:00～21:00
※以降、3か月に1回程度を基本に実施予定です。
- 2 会 場： 3×3 Lab Future（大手門タワー・JXビル1F）



3 主な内容：

【第1部】食と農のプロフェッショナルによる評価会

生鮮食品・加工品各4品目を募集し、東京農業大学や大丸有エリアのシェフ・マルシェ運営者・バイヤーといった産学民のプロフェッショナルを評価委員として招き、「大丸有エリアで評価されるための視点」をもとに出展品目を評価し、魅力ある商品づくりへの助言を行います。

評価委員（予定）： 上岡美保氏（東京農業大学教授）
安部憲昭氏（皇居外苑「楠公レストハウス」総料理長）
永島敏行氏（俳優、「青空市場」代表） ほか

【第2部】生産者との交流会

生産者が、大丸有エリアの就業者やシェフ・バイヤーとの交流会を行い、食を通じた大丸有エリアならではのコミュニティづくりを行います。



<評価会の様子（イメージ）>



<交流会の様子（イメージ）>



<会場地図>

<各社の概要>

全国農業協同組合中央会（本所：東京都千代田区大手町一丁目3番1号（JAビル）、会長：奥野長衛）

JAグループの全国代表機関として「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現のため活動を行っています。また、大手町JAビル4階「農業・農村ギャラリー ミノール」を展開しており、消費者とJAをつなぐ役割として、国産素材の弁当販売や様々なイベントなどを展開しています。

農林中央金庫（本社：東京都千代田区有楽町一丁目13番2号、代表理事理事長：河野良雄）

「農林水産業と食と地域の暮らしを支えるリーディングバンク」の実現に向け、農林水産業と食に関わる金融機関としての役割を果たすことを目指し、食農ビジネスに関する事業展開を積極的に進めております。本連携協定では「農業所得増大・地域活性化応援プログラム」も活用し、サポートを行っていきます。

三菱地所株式会社（東京都千代田区大手町一丁目6番1号、執行役社長：吉田淳一）

1890年に丸の内の土地払い下げを受け、創業して以来、常にその時代の要請に応えるまちづくりを行い、まちづくりを通じた社会への貢献を基本使命としてきました。三菱地所は日本そして世界各地でさまざまな機能を有し、また環境面にも配慮した成熟社会に相応しい新たなまちづくりを進めております。

一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会（東京都千代田区大手町一丁目1番2号、理事長：伊藤滋）

大丸有エリアにて、地球規模の環境問題に都市として対応すべき様々な「環境共生型まちづくり」推進に取り組むために2007年に誕生。2013年に発表された「大丸有サステイナブルビジョン」の実現に向け、より良いまちづくり、社会課題の解決を目指す「CSVビジネス創発プラットフォーム」を大手町「3×3 Lab Future」を拠点に運営しております。

別紙①

「大丸有エリアにおける4者連携協定締結 ～「JA大丸有」をつくろう！構想～」
 “プロジェクト第1弾「大手町マルシェ×JAまるしえ」開催”の記者発表会
 開催会場のご案内



会場：東京都千代田区大手町1-9-2
 大手町フィナンシャルシティ・グランキューブ
 地下1階「サンクンガーデン」

アクセス：都営三田線、東京メトロ丸の内線・千代田線・
 東西線・半蔵門線「大手町駅」直結